

痴女お姉さんが淫語たっぷり言葉責めで筆おろし

女の人におちんぼ触られるの初めてなの？

かわいい……

こんなにおっきくして……我慢できない？

早くお姉さんに触って欲しいの？

ふふふ……だ一め。

……って、言ったらどうする??

うふふふ。もう、そんな顔しないの。

可愛くてもっといじめたくなっちゃうでしょ。

……よしよし、意地悪してごめんね。

お姉さんが気持ち良くしてあげるからね。

うん、本当だよ。

おねだり、ちゃんとできるかな？

そうそう……

「僕のおちんぼ シコシコして気持ち良くしてください」

うん、いいこいいこ。

はあい、お姉さんが君のおちんぼシコシコしてあげるからね。

よく我慢できましたね。

ギンギンに勃起した君のおちんぼ、お姉さんによーく見せて。

ふふふ……おへそにつくくらい反り返ってるよ。

こんなにおっきくなっちゃって…お姉さんで興奮するなんて、いけない子ね。

うふふ、触ってないのにもうおちんぼミルクあふれちゃったね。

ほら、よく見て。先っぽのお口から透明な液体が垂れてるよ……

これは何かな？

おちんぼミルクでパンパンにしてるの？

お姉さんにびゅっびゅってかけたい？

うふふ……そう。

お姉さんのお手々でまんこを満足させたらいいわよ。

痴女お姉さんが淫語たっぷり言葉責めで筆おろし

うん。わかってるよ。早くお姉さんにシコシコしてもらいたいよね。
でも、おねえさん童貞くんおちんぼ視姦しかんするの大好きなの。
ふーっ(息を吹きかける)
うふふ……ピクピクッてした。可愛いおちんぼ。

お待たせしてごめんね。今からお手々まんこでいっぱい犯してあげるからね…

(陰茎を手で触り愛撫)
ああ、立派なおちんぼ……
ふっとくてカチカチに固いよ。もう破裂しちゃうそう……
おちんぼミルク亀頭にぐりゅぐりゅ擦こすり付けてあげるね。
気持ちいい??
いいよ。もっと啼いて。お姉さんのために可愛い声で感じて……

お手々まんこ、そんなに気持ちいいの?
ほら、お姉さんのお手々まんこに包まれちゃった。
気持ちいい?
ぎゅっぎゅって締め付けてるよ。
ぎゅっきゅっ…カリのところ感じる?
指が肉ヒダみたいでしょ?

うふふ、カリのところ引っ掻かけるとビクビクするから、たくさん触ってあげたくなっちゃ
う……
ビクビクして可愛い……

ぎゅっきゅっ……
キツイ? お姉さんのお手々まんこキツイ?
イっちゃうそう?

早いよ。まだお姉さん足りないの。お手々まんこにもっとおちんぼ欲しいの。
君もまだお姉さんのお手々まんこ楽しみたいでしょ?

うん、少し緩めて優しくシコシコシコしてあげるね。
お姉さんのお手々まんこにいっぱい擦り付けて……

(手コキ開始)

痴女お姉さんが淫語たっぷり言葉責めで筆おろし

ほら、お姉さんのオナホだよ？ わかる？
おちんぽ出たり入ったりしてるよ……

(シコシコシ……シコシコシコ……シコシコシコ……)

お姉さんのお手々まんこでいっぱいシコシコしてあげる……

(シコシコシ……シコシコシコ……シコシコシコ……)

おちんぽパンパン、すごい固くなってるよ……

お姉さんのお手々まんこいっぱい犯して。いっぱい可愛がって……

……あッあッ！

お姉さんのお手々まんこ犯されてる…！ いっぱい犯されちゃう！
もっと擦り付けて、お姉さんのお手々まんこいっぱい可愛がって……！
ああっ！ カチカチおちんぽ。はち切れそう。

イッちゃいそう？

お姉さんも興奮するよ。
勃起したおちんちん大好きだから。
お姉さんとエッチなことしたい子はみんな大好きよ。

あなたのおちんぽも大好き。
いっぱい感じてくれるから。
タマタマも可愛い。
一緒にナデナデしてあげる

(シコシコシコ……ナデナデナデ……シコシコシコ……ナデナデナデ……)

イク？イきそうなの？

お姉さんのお手々まんこにいっぱいおちんぽミルクかけて……
ね？ ……いっぱいかけて……
お姉さんの名前呼んでイッて……

痴女お姉さんが淫語たっぷり言葉責めで筆おろし

うん、私も大好きよ。

(射精を見届ける)

ああ……はあん……びゅびゅーっていっぱい出た……

お姉さんのお手々まんこびしょびしょ……

まだドクドクしてるね……いいのよ全部出して……

うわああ……おちんぼミルク……いっぱい！ いっぱい出たね。

お姉さんのお手々まんこ妊娠しちゃった。

(手を舐める)……美味しい。

今度はお口まんこにいっぱい出してね。

本物のおまんこがいいの？

うふふふ。それはまた今度ね。

作者:泉川 三菜様

<https://www.pixiv.net/novel/show.php?id=11959769>